

令和5年度 岡崎市立形埜小学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・部活動を楽しみにしている児童が多く、保護者の理解を得ながら、3年生以上の児童が参加している。参加は任意である。
- ・次の部活動を行っている。
陸上競技部（男女）
- ・活動期間
4月～小学校体育大会（10月）
2月～修了式
*原則として授業日の火曜日と水曜日に活動する。
*教職員8名が顧問を務めている。

2 本校における課題

- ・下校バスの時間が決まっているので、活動時間が限られている。
- ・児童数が少ないため、3年生から参加しないと十分な活動ができない。
- ・通学距離の遠い児童は、スクールバスを利用するので、休日に部活動を行うことが難しい。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・縦割り班でアップを行うなど、6年生が下級生を教える場面を設定し、6年生が自覚をもって部活動に取り組めるようにする。
- ・4学年が部活動をするため、その学年の体力に応じた練習計画を作成し、教職員同士で意思疎通を図り、指導にあたる。
- ・顧問は、児童の安全・安心が確保されるよう、事前の安全指導や練習の環境整備、活動における指導にあたる。
- ・「仲間力」と「あきらめない心」をキーワードに、教職員一丸となって指導にあたる。
- ・児童の主体的な活動になるよう、運営方法を工夫する。

(2) 活動日や活動時間等について

ア 平日

- ・活動日は、火曜日と水曜日とする。
- ・活動時間は、午後3時40分～午後4時20分とする。
- ・キッズデイズ以降から2月中旬までは、活動を行わない。

イ 休日（週休日及び祝日）

- ・原則として活動を行わない。

ウ 長期休業中

- ・キッズデイズ以外は、原則として活動を行わない。

4 その他

(1) 保護者及び地域との連携

- ・学校は活動計画等を保護者に周知するなどして、保護者からの理解を得た部活動運営に努める。
- ・顧問である教職員は、日頃から保護者との信頼関係を築き、児童の活動が充実したものになるように心掛ける。

(2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・熱中症を予防するために、熱中度指数にも留意しながら、十分に水分や塩分が補給できる休憩時間を設ける。
- ・事故が発生した場合は、速やかに医療機関で受診するための道筋を確立する。事故が発生した後には、管理力及び顧問によって原因を分析し、再発防止策を早急に講ずる。